

令和4年度 外国語科 授業改善推進プラン

大田区立道塚小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・授業の中で文章を聞き、何を言っているか推測する活動を行う。また、同じ文章を何度も聞かせ、声に出させる。
- ・英語を使ったゲームや活動を多く取り入れ、英語に慣れ親しむ態度を育てる。

(2) 課題

- ・習ったことを活用し、自分で考えて記述することが苦手なため、授業の単元の最後に習った単語や文法を使って、自分で英文を書く活動を行う。
- ・1単位時間の中に書く活動を取り入れ、アルファベットや英単語を書くことへの抵抗をなくすこと。
- ・前単元で習得した言葉や表現を、次の単元でも生かすこと。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和4年度結果	令和3年度結果	令和2年度結果
第6学年	全体の平均正答率は、目標値を上回ったが、昨年度の校内平均より下回った。	全体の平均正答率は目標値を上回った。	

(2) 分析（観点別）

6年生（本年度）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を上回り、知識・技能の定着が認められるといえる。一方で、昨年度の校内平均からは、低くなっている。	目標値を下回った。習ったことを活用し、記述することが苦手である。昨年度の校内平均からは、上昇している。	目標値を下回った。昨年度の校内平均からは、上昇している。

2 授業改善のポイント（観点別）

6年生（本年度）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・聞くことの領域が目標値は上回っているが、全国の平均点は下回っているため、授業の中で文章を聞き、何を言っているか推測する活動を行う。また、同じ文章を何度も聞かせ、声に出させる。	・習ったことを活用し、自分で考えて記述することが苦手なため、授業の単元の最後に習った単語や文法を使って、自分で英文を書く活動を行う。	・英語を使ったゲームや活動を多く取り入れ、英語に慣れ親しむ態度を育てる。

